

和気満堂



入場2万人達成間近

健康マージャン教室

本町プラザとんてん館の一室にて平成30年3月から始まった健康マージャン教室は、令和2年からの新型コロナウイルス感染症の国内での流行による一時休止を経て、昨年中も多くの愛好者のご来場があり、この1月中に入場2万人目を迎えそうです。(令和7年11月末現在19,670人)

とんてん館で初めて麻雀牌(パイ)に触れた女性や若い頃よく徹マンをした男性など多彩な雀士が、冗談を言ったり、地元の関心事を話したりしながら対戦を楽しんでいらっやいます。

健康マージャンは、「(たばこを)吸わず・(お酒を)飲まず・(お金を)賭けず」をモットーに、人と対戦することや手指を動かすことで脳の若返り効果があるとの研究発表や最近のマスコミ報道では小中学生の習い事として東京などで流行り出しています。これは知能指数やコミュニケーション能力の向上効果があるといわれています。とんてん館では、マージャン初心者への指導や助言などを行っており、一人でも多く健康志向の愛好者を増やしていきたいと思っています。関心のある方は、一度覗いてみてください。

ちなみに、マージャン教室開設以来、役満(※1)達成者は延べ112人(第1号は初心者)で、役(※2)のトップ3は、国士無双(44回)、四暗刻(43回)、大三元(33回)です。最多回数達成者トップ3は、Aさん(19回)、Bさん(11回)、Cさん(9回)です。今後まだまだ変化はありそうです。

とんてん館 響きわたるは ボン・チー・カン

※1 麻雀において最も高い評価を受ける手のことで、一般的には32,000点(子)または48,000点(親)を獲得できます。
※2 特定の牌の組み合わせや条件を指し、麻雀のアガリにおいて必ず求められる要素です。

新年のごあいさつ・会員のボランティア活動	2ページ
赤ちゃんだってクラシック	3ページ
とんてん館のページ	4・5ページ
市民健康ウォーキング・スマホ教室・市民デジタル相談室	6ページ
おしごと特集	7ページ
賛助会員紹介・会員募集	8ページ



新年ごあいさつ



理事長 岡田 誠



明けましておめでとございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃は何かと関市シルバー人材センターをご愛顧いただきまことにありがとうございます。

昨年は、関市シルバー人材センターの前身である関市高齢者能力活用協会が誕生して四十年の節目の年でありました。以来、平成三年に民法に基づく社団法人化、平成二十四年に公益法人三法に基づく公益法人化と成長を遂げて参りました。これもひとえに、市民の皆様のお陰と感謝いたしております。

また、五十年前に元東京大学総長の故大河内一男先生が江戸川区高齢者事業団を設立され、そのときに述べられた「高齢者が自分の長い人生の中で身につけた経験と技能と生活の知恵とでもいべきものを地域のために提供することに、老後の積極的生きがいを見つけたそうとする運動である」を当センターも基本にして、昨今の円安や気候変動による農作物の不作などに起因する物価上昇に加えて、シルバー人材センターを取り巻く諸制度の改正、社会のデジタル化など環境の変化に対応しつつ、高齢者の居場所と出番を

創造し、地域に根差したセンターの役割を果たしてまいりました。超高齢化社会の今日ますますその役割が重要になってまいります。そのために、多くの方に入会していただき、また、現会員にはなるべく長く留まっていたいただき、一方発注者様におかれては、高齢者にふさわしい仕事をより多くご発注いただき、センターの基盤を安定させていかなくてはなりません。会員役員一同、無くてはならないセンターとして一層努力してまいり所存であります。本年もよろしくご愛顧の程お願い申し上げます。

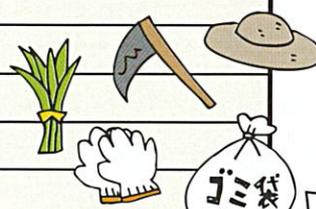
さて、昨今は、「分断」という言葉をよく耳にすることがあります。政治の考え方の違いや経済的な格差、文化の違いによる分断が紛争・衝突を起しているのだと思えます。分断の先には、しあわせも進歩も有りません。表紙にある「和気満堂」という言葉は、「穏やかで和やかな雰囲気が部屋一杯に満ちている様子、あるいはその願いを表しています。元の言葉は「満堂和気生嘉祥(まんだうわきしょうかしやう)」で、「その場のいっぱいの和やかな空気が、めでたい兆しを表わす」の意だそうです。また、「和」は、「おだやか」「のどか」「緩やか」「仲良く」などの意味を持ち、日本人が古くから大切にしてきた言葉です。

新年に当たり、我がまち、我が国そして世界に和気が満ち、紛争や災害が無い平和な世界の実現を願うとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、新年のごあいさつとさせていただきます。

シルバー会員のボランティア活動

シルバー会員が地域でボランティア活動を行いました。
これは、シルバー人材センター事業の柱である「地域貢献活動」です。

実施日	地域	作業
5月18日	板取	板取福祉センター 草刈・除草
10月7日	武儀合同	武儀小学校 校庭周辺草刈り・除草
10月8日	上之保合同	上之保小学校 校庭周辺草刈り・除草
10月29日	洞戸	洞戸小学校 校庭周辺草刈り・除草
11月2日	旭ヶ丘合同	清水公園 草刈り・除草



第16回赤ちゃんだってクラシック開催しました♪



令和7年9月4日(木)午前10時30分から中部学院大学関キャンパス内のグレースホールにおいて、第16回赤ちゃんだってクラシックのコンサートを、3歳未満の赤ちゃんとそのご両親・家族や妊婦さんら45組99名のお客様を迎えて開催しました。

今回のコンサートは、手話を交えたとんてん館ばあば達の歌『虹』で始まり、ピアノ岡田泰子さんとバイオリン和田友里奈さんで、『愛の挨拶』、『ガボット』、『アラベスク第1番』の演奏があり、その後に倉畑萌さんの『はらぺこあおむし』、『ぎゅう ぎゅう ぎゅう』、『あなたの すてきなところはね』の絵本3冊の読み聞かせがありました。

コンサートの後半には、『前奏曲集作品28より』、『きらきら星変奏曲』、終わりに『ひまわり』の演奏があり、最高潮に達した客席からのアンコールの呼びかけにより『情熱大陸』の演奏がありました。演奏中には和田さんが終始客席の中をバイオリンを弾きながら歩き回り、親子と視線をあわせながら演奏するなどとてもハートフルなコンサートになりました。

「また次回が待ち遠しい」というお声をたくさんお聞きしました。



参加者の声から

- 子どもは7か月でコンサートなんてって思いましたが、今日来て良かったです。ピアノもバイオリンも絵本もとても感動しました。はらぺこあおむしの歌、絵本も素晴らしく、ありがたかったです。またありましたら是非行きたいです。ありがとうございました。
- 前回に引き続き参加させていただきました。好きな絵本の読み聞かせがあり嬉しそうでした。バイオリンの演奏も色々な所で弾いてくださり、子どもも近くで聴くことができニコニコでした。
- とても癒され幸せな時間でした。また今日から育児がんばります。ありがとうございました。
- 間近で日常では体験できないことを味わうことができました。駐車場から誘導の方もいらして、関わる全ての方に感謝です。素敵な時間をありがとうございました。
- 初めて参加しましたが、力強いピアノときれいなバイオリンにうっとりでした。ばあばたちの歌にも心にジーンとききました。



- 親子で楽しむことができました。なかなか赤ちゃんを連れてコンサートは行けないので、すごく良かったです。また次回があれば行きたいです。
- 歌も演奏も絵本の読み聞かせも、どれも大人も子ども、どちらも楽しめる内容で良かった。なかなか子連れで演奏会などへは行けないので、こういう会があって良かったです。ありがとうございました。

主催

中部学院大学短期大学部幼児教育学科・中部学院大学子ども家庭支援センター・公益社団法人関市シルバー人材センター三世代交流広場本町プラザとんてん館

協力

関市

手作り同好会でニット製品を作りました

手作り同好会では、有志メンバーでニット作品づくりに取り組みました。編み物の経験に応じて互いに教え合いながら、各自が選んだ毛糸で帽子を製作しました。完成した帽子にはそれぞれの個性があり、ものづくりを通じて参加者同士の交流も深まりました。

作業中は目を数えながら黙々と進め、作業の合間には『きれいに揃ってるね』『作品になると色がいい感じにでるね』など、楽しく取り組む様子が見られました。今後も季節に合わせた作品づくりに取り組んでいく予定です。



漢字検定 に挑戦しよう! 講座、楽しんでいます

月2回、約12名の仲間が集まり、漢字の学習に取り組んでいます。小学校で習うドリルを使って、1文字ごとに読みや画数を確認したり、自分のペースで漢検の級別ドリルを進めたりしています。また、辞書を引いて熟語を調べて書き出したり、覚えたい漢字を使って自分で文章を作成したりと、学び方はさまざまです。

漢検に実際に挑戦するかどうかは参加者それぞれの判断で、無理なく続けられるのも特徴です。お互いの字の達筆さや文章の組み立て方に「字がきれいだね」「その文章の作り方がいいね」と感心し合う場面も多く、和やかに進めています。

漢字検定



カフェコーナー

とんてん館
喫茶コーナーでほっと一息

喫茶コーナーでは、有機栽培のコーヒーをはじめ、信州産100%リンゴジュースのほか、トマトジュース、グレープフルーツジュース、高賀の森水をご用意しています。コーヒーはミルドリップで抽出しており、香りが立ち、味もしっかりとした深みがあります。

いずれの飲み物も1杯200円でご利用いただけます。また、ひとくちチョコ(6個入り・100円)も販売しています。

お友達とおしゃべりや、バスの待ち時間、待ち合わせの合間などに、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

cafe



どなたでも、
お立ち寄り
ください

シルバー本町プラザ

みんなの街なかオアシス
三世代交流広場

とんてん館

お問合せ TEL (0575) 24-1311
 関市本町2丁目いろはビル1F

開館時間 9:00~16:00

休館日 土・日・祝日(催し物、祭りは除く)

駐車場 道路北側

とんてん館のイベント情報などはこちらから↓



Instagram



とんてん館のホームページ

朝市 毎週水曜日 (AM8:30~)

にこにこサロン

子育て支援 託児

手作り品 販売

ストレッチ体操 囲碁・将棋 健康麻雀

刃物研ぎ 随時受付

各種教室 サークル

♪ばあばとあそぼ♪

月に一度の親子で参加イベント

この日は季節にちなんだ製作、手遊びなどを行います。
お誕生日のお祝いも一緒に行いますので、予約時にお知らせください。

🌸行事予定🌸

◎10:30~ 親子7組、参加費無料、要予約!

日時	制作内容(予定)	予約開始日
1/22(木)	節分に向けた製作	1/5(月)
2/26(木)	ひな祭りに向けた製作	2/2(月)
3/26(木)	春に向けた製作	3/2(月)

※予約開始日の9時から電話で受付をいたします。
定員は各回親子7組です。



とんてん館では館内での託児も承っています

託児場所	とんてん館
利用時間	9:00-16:00
1時間あたりの料金	700円

※詳細についてはお問い合わせください。
ご予約はとんてん館まで



病院、買い物、美容院などの
ちよつとしたお出かけ等に
ご利用ください。

第22回市民健康ウォーキング開催しました

令和7年11月15日(土)、前日と打って変わって日本晴れの寒い朝でした。

午前9時30分には、申込みのあった市民会員総勢44名が山田の岐阜県百年公園南口駐車場に集合しました。恒例のストレッチ体操の後、午前9時40分に元気にスタートし、公園内の遊歩道を時計回りに二周しました。

同公園は、平成7年4月にリニューアルし、特に北口付近は、以前とは違った風景となっています。今回のウォーキングは、秋の紅葉シーズン真っただ中で、参加者の多くは途中途中でカラマツやもみじ、カエデなどに携帯のカメラを向けながら歩きました。北口の旧噴水広場で記念集合写真を撮って、後半に向かいました。この日は天気が良いせいか、多くの家族連れや友人同士が公園を訪れ、それぞれ楽しんで体を動かしていました。

今回のコースは約4キロメートルで、少し上り下りのあるコースでしたが、自然豊かなコースでした。再びスタート地点に戻り、百年公園の管理をされている会社から甘酒をいただき記念品を受け取り解散しました。

今回もミツバ鋳小椋製作所様、株式会社土屋電気商会様、明治安田様およびとんでん館手作り班有志からご協賛を頂きました。ありがとうございました。

次回は今年5月下旬頃を予定しています。お楽しみに。

参加者の感想

- ◎ お天気にも恵まれ、とても気持ちのいいウォーキングでした。スタッフの皆さんありがとうございました。
- ◎ お天気も良く、気持ちよく歩くことができ、体力作りができ良かったです。



スマホ教室

今年度も目玉事業の一つ、デジタル社会への対応で「誰一人も取り残さないための事業」の取り組みとして、関市シルバー人材センター主催で、10月28日(火)武儀生涯学習センター・30日(木)洞戸ふれあいセンター・11月4日(火)関市シルバー人材センターの各会場において、NTTドコモの講師による「スマホ教室」を開催しました。各会場とも定員いっぱいを受講者の皆さんは熱心に講義を受け質問をするなどしていました。

この事業は、当センターのSDGsの取り組みのひとつでもあり、市民対象に無料で行いました。なお、当関市シルバー人材センターではパソコン・スマホの操作に関することを無料でなんでも相談できる相談室を、本部事務所と本町プラザとんでん館で常時開設しています。事前に電話予約をしてご来場ください。



市民デジタル相談室開設

関市シルバー人材センターでは、デジタル化社会到来へ対応するため、次のとおり相談室を設けています。これはセンターのSDGsの取り組みの一つと位置付けています。原則予約制ですので、詳しくは、下有知のセンター事務局(TEL0575-24-5666)までお問合せください。

スマホ・パソコン
お悩み解消!

無料

開催場所	開催日
本部事務所 (下有知3267-1)	開催随時
とんでん館 (本町2丁目いろはビル1F)	毎月 第2・4月曜日
西部連絡事務所 (板取老人福祉センター内)及び 東部連絡事務所 (上之保生涯学習センター内)	毎月指定日 (予約時に 通知します)

中部学院大学・中部学院大学短期大学部 附属桐が丘幼稚園

園長 長屋メイ子

日頃よりシルバー人材センターの皆様には大変お世話になっております。

足立先生(シルバー会員)には、週三日は午後に来ていただいて、バスやお迎えを待つ園児たちが安全に楽しく過ごせるように、見守っていただいています。週二日は、未満児クラスにお始まりからお昼寝の時間に入っています。子どもが大好きな先生は「かわいい〜。」と言いながら笑顔で接してくださるので、子どもたちも足立先生が大好きです。

さて、本園は、自然豊かな立地の中の広い園庭が自慢です。子どもたちは、四季折々の自然(花や実、虫たち)と触れ合いながら、身も心も元気にたくましく過ごしています。

また、本園は、キリスト教の教えを大切にしており、「思いやり」や「感謝」の心を育む保育活動を進めています。

毎日の礼拝や訪問活動で感謝の気持ちを確認し、伝えるようにしています。花の日訪問、七夕訪問、敬老の日訪問、病院への訪問など、近隣の学校や消防署や警察署などの公共施設、病院や福祉施設などに出向いて、日頃の感謝の気持ちを伝え、歌やダンスで元気を届けています。

園の行事や活動では、未満児のクラスも含めて園児全体で行うので、自然に大きい子が小さい子を思いやり、優しく手を引いたり、泣いている子を連れてきてくれたりと、温かい雰囲気広がります。

本園は、大学の附属幼稚園であることを生かして、大学から講師を招き、音楽教室や体育教室を行ったり、大学に出向いて図書館の見学や読み聞かせを行ったり、もったり、グレースホールという教会でパイオルガンを聞いたり、豊かな体験の機会が数多くあります。

英語のレッスンも大学の講師が実施していますが、週に二回レッスン以外に日常生活の中で英語に触れる機会を作っています。毎週、木曜日はイングリッシュデーとして、日常の中で、簡単な英語を意識するように呼びかけています。

来年度には「認定こども園」に移行し、これまで以上に保護者の方々に寄り添った園をめざしていきます。子どもたちの成長を職員一同、シルバーさんとともに手助けしていきたいと思っております。

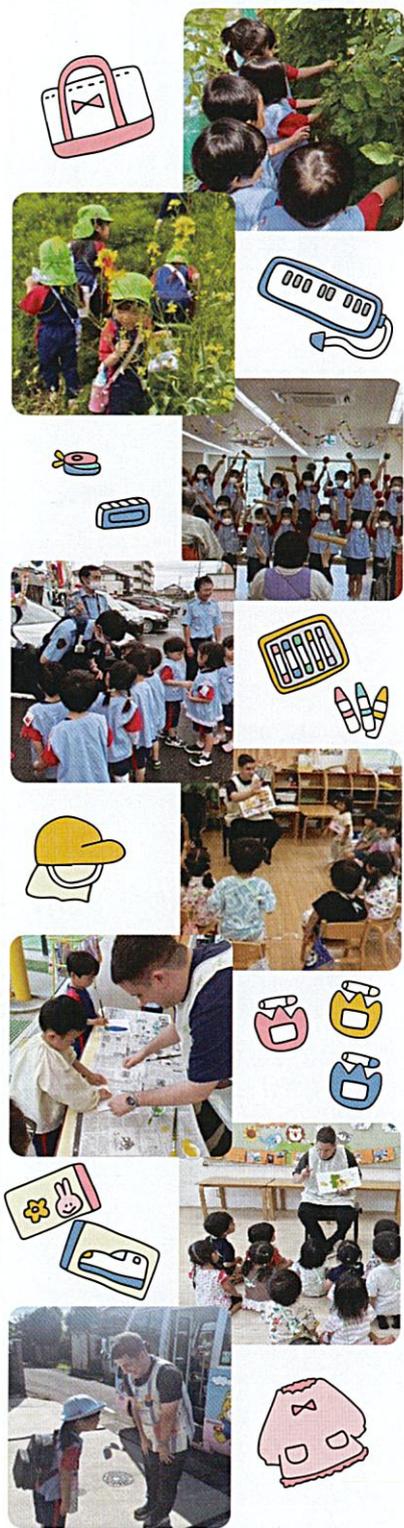


就業会員 足立 恵子

私が桐が丘幼稚園で園児たちの保育補助の仕事をしてもらっているのは、半年以上経ちました。週に3〜4日程、1日4〜5時間、子どもたちの見守りを行っています。園児たちはとてもかわいく、あっと言う間に時間が過ぎていきます。

この半年の間にも子どもたちの成長は著しく、楽しかったことなどをいろいろと話しかけてくれます。桐が丘幼稚園のとても広い園庭を走り回る姿も、のびのびとしており、見ていてあきません。

これからも自分の健康に気を付けてこの仕事を続け、子どもたちを見守り続けたいと思っています。



賛助会員紹介

法人会員 (敬称略順不同)

- (株)キョウワ
- (株)イマコーポレーション
- カインタストリース(株)
- (株)オンタ製作所 関工場
- 医療法人香徳会 関中央病院
- (株)大野ナイフ製作所
- (株)ヤクセル
- (株)マツバラ 関工場
- 関商工会議所
- 日鉄プロセッシング(株)
- めぐみの農業協同組合
- 大同ブレインベアリング(株)
- 関信用金庫
- 社会福祉法人平成会 いちいの社
- 関工業団地協同組合
- 全国農業協同組合連合会岐阜県本部
- 早川工業(株)
- (株)水野鉄工所
- 青協建設(株)
- (株)久保田工業所
- アテナ工業(株)
- 関プラスチック工業(株)
- 奥長良川名水(株)
- 中部学院大学
- 同大学短大部附属桐が丘幼稚園
- 共進グループ
- 社会福祉法人 武芸会
- 丸章工業(株)
- 鈴木刃物工業(株)
- 義春刃物(株)

い支援ありがとうございます。

関市シルバー人材センター



会 員 募 集



シルバー会員になって仕事をしませんか？
会員の就業には3つのタイプがあります

請負
委任

労働者
派遣

職業
紹介

シルバー人材センター(センター)は、高齢者にふさわしい仕事を、一般家庭、企業、公共団体等(発注者)から、請負契約、委任契約の形で引き受け会員が就業する場合と、労働者派遣の形で引き受け、会員が派遣により就業する場合(シルバー派遣)、または会員が発注者に雇用され、発注者の雇用労働者として就業する場合(就業紹介事業)の3つのタイプにより、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な就業(概ね月10日程度以内、週20時間を超えないことを目安)を希望する会員に紹介します。



お問合せは



公益社団法人
関市シルバー人材センター

〒501-3217 関市下有知3267番地1

TEL (0575) 24-5666

FAX (0575) 23-6367



《西部連絡事務所》

TEL (0581) 57-6787 FAX (0581) 57-6787

《東部連絡事務所》

TEL (0575) 47-2209 FAX (0575) 47-2772

《本町プラザとんてん館》

TEL (0575) 24-1311 FAX (0575) 24-1311